

ZENDURE

SuperBase V 6400/4600

取扱説明書



ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
読み終わった後は大切に保管し、必要なときにご利用ください。



もくじ

安全上のご注意	3
使用上のご注意	5
はじめてご使用になる際に	6
各部の名称と付属品	7
本体	7
付属品	9
操作パネル	10
ディスプレイ部	10
本製品を充電する	12
AC電源から本製品を充電する	12
ソーラーパネルから本製品を充電する	13
車のシガーソケットから本製品を充電する	14
Zen Charge 充電	14
デュアル充電	14
使いかた	15
電源オン／オフ	15
AC電源を出力するとき	16
DC電源を出力するとき	17
USB電源を出力するとき	17
さまざまな使いかた	18
AmpUpモード	18
電動ホイールモード	18
スリープモード	19
UPSモード	19
サテライトバッテリーとの接続	19
よくある質問	20
こんな表示が出たときは	21
お手入れ	21
保管方法	22
ZENDURE アプリを使用する	22
仕様	23
お問い合わせ	24

安全上のご注意

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。
必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。



表示の意味

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※ ¹ を負うことが想定される内容です。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷※ ² を負うことが想定されるか、または物的損害※ ³ の発生が想定される内容です。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいいます。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいいます。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

	丸に斜線のマークは「禁止」の内容です。 丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。
	塗りつぶしの丸のマークは「指示」の内容です。 丸の中には指示する項目が絵などで表示されている場合があります。

警告



分解・改造はしない。

発火したり、異常動作して、火災や感電の原因になります。修理は弊社問い合わせ先にご連絡ください。

電源プラグ、電源コードを傷つけない。

加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、重いものをのせる、挟み込む、高温部に近づけるなどしない。火災・感電の原因になります。
コードやプラグの修理は、弊社サポートまでご連絡ください。

浴室など湿気が多い場所や水のかかる場所で使用したり、充電しない。

感電や故障の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり操作しない。

感電の原因になります。

電源プラグをなめない。

感電・けがの原因になります。

火気・直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温の場所で使用したり、保管・放置をしない。

発火・電池の破裂・発熱の原因になります。

廃棄時は火中に投じない。

火災やバッテリーが爆発する恐れがあります。廃棄するときは、必ずご購入の販売店またはカスタマーサービスセンターにご相談ください。

本体やケーブルに破損や断線、何らかの異常が見られる場合は、使用しない。



お子様や監督が必要な人には使用させない。

思わぬ事故やけがの原因になります。

本製品を乳幼児の手の届くところに置いて保管しない。

思わぬ事故やけがの原因になります。

各ポートにケーブルを接続したまま、安易に電源を入れない。

接続した機器が想定外の動作が発生する可能性がありますので大変危険です。

引火性のあるものを近づけて使用しない。

（灯油・ガソリン・シンナー・粉塵など）爆発や火災の原因になります。

本体や各接続部のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。

感電・けが・故障の原因になります。

取扱説明書に記載のない目的や方法で使用しない。

けが・故障の原因になります。

傷んだ電源プラグ、電源コード、ゆるんだコンセントは使用しない。

火災・感電の原因になります。



電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずに水道水でよく洗い、すぐに医師の治療を受ける。

目に障害が残る恐れがあります。

 **警告**



電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全だと、感電や火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは、使わないでください。



本製品に合った電源プラグを使用して接続する。



植込み型心臓ペースメーカー、または植込み型除細動器を装着している場合は使用しない。
ペースメーカーまたは除細動器の動作に影響をおよぼす恐れがあります。

 **注意**



電源プラグを抜くときは、コードを持たず電源プラグを持つ。
感電・ショート・発火の原因になります。

屋外で充電する場合、屋外の使用に適した延長コードを使用する。

長さを補うためのコードは 100V15A での利用が保証されたキャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

アースが必要な製品を接続する場合は、本製品にアースを行う。

使用時以外は、電源プラグを抜く。
絶縁劣化などで感電・漏電・火災の原因になります。

使用時は本製品の周囲に一定の空間を空け、給排気を妨げないようにする。
発熱・事故の原因になります。



各種ケーブルは仕様、品質を十分に満たした製品で、なおかつ劣化などによる損傷がないものを利用する。
短絡・発熱・発火等の事故になる恐れがあります。



アース線をガス管に接続しない。
発火や爆発の原因になります。

アースに接続した接地物に身体を接触させない。
感電する恐れがあります。

本体を落としたり、ものをぶつけたり、強い衝撃を与えない。また、製品に重大な損傷を与えた場合は使用しない。
発火したり、事故の原因になります。

強い静電気や磁場の存在する場所では使用しない。

使用上のご注意

- 衝撃、落下、または強い振動を与えないでください。
- 本体を移動するときは、ケーブル類を抜き、電源をオフにしてください。
故障の原因になります。
- 使用前に各種ポート、ファン付近にごみやほこり、付着物がないかどうか十分に点検してから使用する。
故障の原因になります。
- 使用中に誤って製品を水に落とした場合は、完全に乾燥するまで安全で広い場所で保管してください。一度水没した製品は利用せず、適切に廃棄してください。
- 動作環境の温度範囲を厳守してください。温度が高すぎると、火災や爆発の原因になります。
温度が低すぎると、製品の性能が大幅に低下したり、製品が動作しなくなったりします。
- 充電、給電中はラジオ、チューナー、テレビなどに雑音が入る場合があります。

<免責>

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用その他の異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に使用に際して、接続した機器の故障などの保証は一切いたしません。
- この取扱説明書で説明された以外の使いかたによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 不適切な電源、回路、ケーブルの使用により起こった結果について一切の責任を負いません。
- 本製品は、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器、人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。
これらの設備、機器制御システム等に本製品を使用した場合は、本製品の故障を含み、人身事故、火災事故などの発生、また、本製品と接続した機器との組み合わせによる誤動作などから損害が発生した場合においても、当社は一切責任を負いません。

<保管時の注意>

- 本体側面の排気口から十分なスペースを確保してください。
- 通気性のよい場所で保管してください。

<廃棄時の注意>

可能な限り放電をしてから、廃棄する地域の行政、自治体の指示に従い、適切な方法で廃棄してください。
リチウムイオン電池は家庭のごみと一緒に廃棄しないでください。
有料で回収することもできますので、ZENDURE カスタマーサポートにご相談ください。

※ 本製品は環境負荷軽減のため、表面のコーティング加工を行っていません。そのため、製品表面に色ムラが生じる場合がありますが、独自の表情や風合いをお楽しみいただければ幸いです。

はじめてご使用になる際に

はじめて使用する前に満充電してください。

輸送時の安全のため、充電容量を控えてお送りしております。
まずお手元に届きましたら、充電を行ってください。

ファームウェアを最新にしてください。

ファームウェアアップデートは ZENDURE アプリで行うことができます。(22 ページ参照)
詳しくは ZENDURE のアプリマニュアルをご参照ください。

より快適にご利用いただくために

バッテリーキャリブレーションを行ってください。

新しいバッテリーでは、本製品がバッテリー残量を正しく読み取らないことがあります。

キャリブレーション（校正）をすることで、基準を正確な位置に合わせ、バッテリー側と本製品側で基準を一致させることができます。

【キャリブレーションの方法】

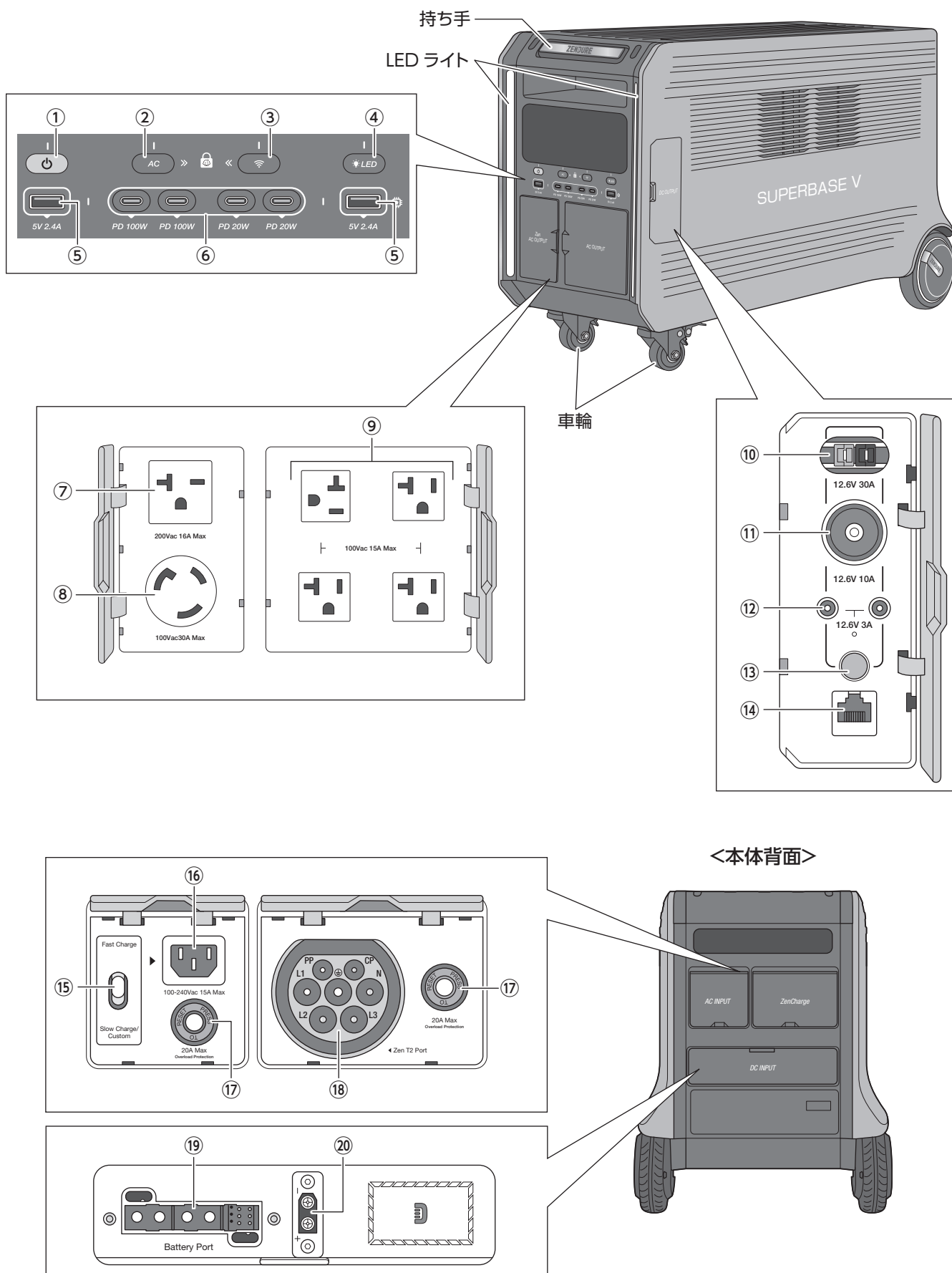
- ① バッテリーを放電し、0%の状態にします。
- ② 100%まで充電します。

重要

- 0%→100% 充電中はケーブルを抜かないでください。
充電途中でケーブルを抜いてしまうと、正しいキャリブレーションを行えません。
もし、抜いてしまった場合は、再度放電（0%の状態に）してからやり直してください。
- この作業を2～3回繰り返すことでより表示精度が上がります。

各部の名称と付属品

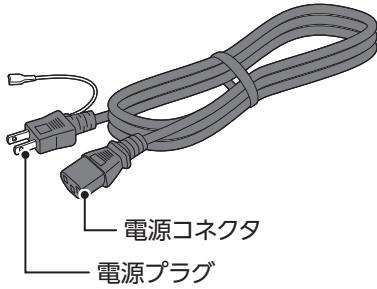
本体



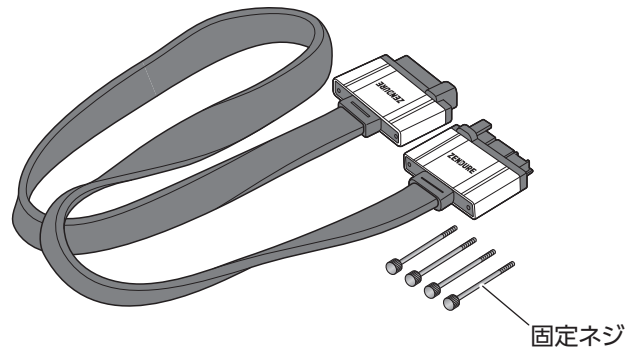
① 電源ボタン	<p><短く押す> (1 回ビープ音が鳴ります) 画面のオン/オフを切り替えます。 画面オフにすると、スタンバイモードになり、LED が光ったままになります。 長時間使用しない場合は、長押しして電源をオフにしてください。 <3 秒間長押し> (2 回ビープ音が鳴ります) 電源をオン/オフします。 ※ 2 回ビープ音が鳴ったら、ボタンから指を離してください。</p>
② AC 出力ボタン	<p><短く押す> AC 出力ランプが点灯し、AC 電源を供給します。 <5 秒間長押し> 100V/30A 出力モード (RV) と 200V 出力モードを切り替えます。</p>
③ Wi-Fi リセットボタン	<p><1 秒間押す> Bluetooth と Wi-Fi のオン/オフを切り替えます。 <3 秒間長押し> Bluetooth と Wi-Fi 接続がリセットされます。</p>
④ LED ライトボタン	<p><短く押す> LED ライトのオン/オフを切り替えます。 <1 秒間押す> LED モードが「アンビエンス」－「照明」－「SOS」の順で切り替わります。</p>
⑤ USB-A 出力ポート	USB 電源出力端子です。
⑥ USB-C 出力ポート	
⑦ 200V16A AC 出力ポート	AC 電源出力端子です。
⑧ 100V30A AC 出力ポート	
⑨ 100V15A AC 出力ポート	
⑩ アンダーソン出力ポート	アンダーソンコネクタを接続します。
⑪ シガーソケット出力ポート	シガーソケット端子を接続します。
⑫ DC5221 出力ポート	DC5221 端子を接続します。
⑬ DC 電源ボタン	DC 出力ランプが点灯し、DC 電源を供給します。
⑭ 通信ポート	(将来拡張予定)
⑮ AC 充電速度スイッチ	本機を充電するときの充電速度を調節します。
⑯ AC 入力ポート	本機を充電するときに AC ケーブルを接続します。
⑰ 過負荷スイッチ	充電中に保護機能が動作したときに押すと、充電を再開することができます。
⑱ ZenT2 ポート	ZenT2 端子を接続します。
⑲ バッテリーポート	バッテリーケーブルを使用してサテライトバッテリーを接続できます。
⑳ XT90 入力ポート	XT90 端子を接続して充電します。

付属品

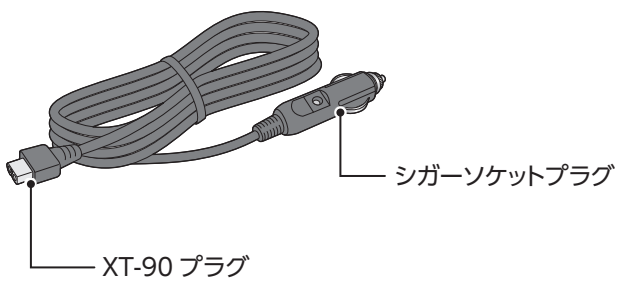
- 100V 用充電ケーブル× 1



- サテライトバッテリーケーブル（拡張バッテリー用）× 1



- シガーソケットケーブル× 1

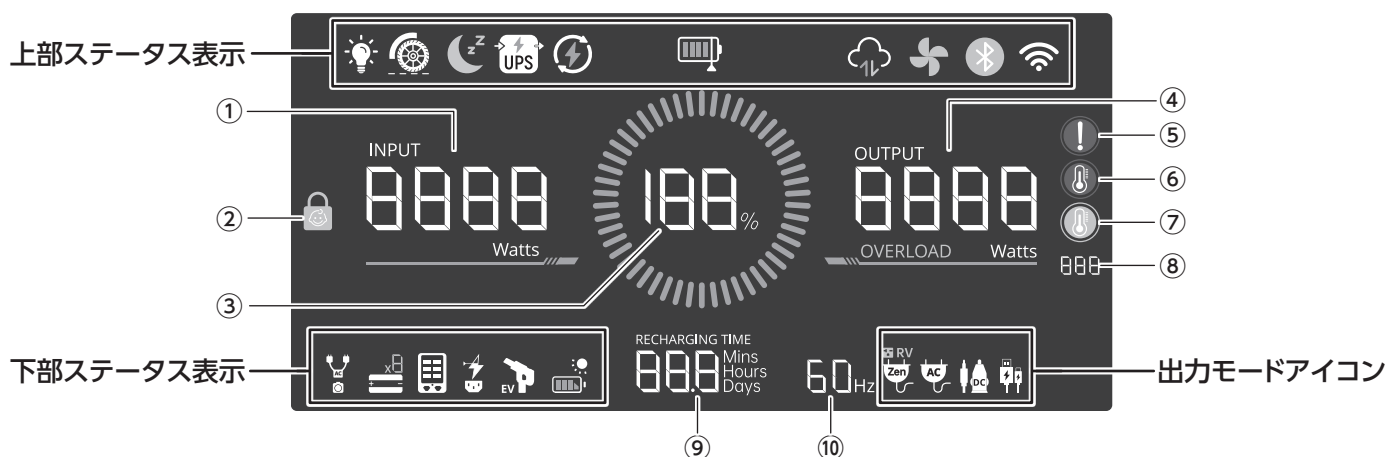


- アクセサリケース× 1



操作パネル

ディスプレイ部









① 充電量	充電量が表示されます。
② チャイルドロック	チャイルドロック機能をオンにすると点灯します。
③ 電池残量	バッテリーの電池残量が表示されます。 周りの円状のランプは、バッテリーの残量を表しています。充電量が5%以下になると点滅します。
④ 出力量	出力量が表示されます。
⑤ バッテリーエラー	何らかの理由でエラーが出ています。カスタマーサポートにお問い合わせください。
⑥ 高温警告	本体が高温になると表示されます。(→ 21 ページ)
⑦ 低温警告	本体が低温になると表示されます。(→ 21 ページ)
⑧ エラーコード	エラーコードが表示されます。(→ 21 ページ)
⑨ 充電残り時間	フル充電までの残り時間が表示されます。
⑩ AC 出力ヘルツ	AC 電源出力の周波数が表示されます。






<上部ステータス表示>

	LED ライト	LED ライトを点灯しているときに表示されます。
	電動ホイール	電動ホイールモードがオンになると表示されます。
	スリープモード	スリープモードになっているときに表示されます。
	UPS モード	UPS 待機モードになると点灯します。UPS 待機モード中は、停電時に充電が止まっても、出力がバッテリーからの供給に切り替わります。
	自動 OFF 無効	オートオフ機能が無効になっているときに表示されます。 オートオフ機能は ZENDURE アプリから設定することができます。
	充電レベル	アプリで充電上限が設定されている状態を表します。
	ファームウェアアップデート	ファームウェアアップデート中に表示されます。
	ファン	ファンが動作しているときに表示されます。
	ペアリング	ペアリングモード中は点滅します。
	Wi-Fi	点灯: Wi-Fi 接続中です。 点滅: Wi-Fi 接続が可能な状態です。

<下部ステータス表示>

	Y スプリッター	ZenY ケーブルを接続した場合は表示されます。(日本国内では販売しておりません)
	サテライト バッテリー	サテライトバッテリーを接続したときに表示されます。
	ホームパネル	ホームパネルと接続したときに表示されます。(日本国内では販売しておりません)
	低速 AC 充電	低速 AC 充電中に表示されます。
	Zen 充電	Zen 充電中に表示されます。
	太陽光充電	ソーラーパネル (XT90 入力時) で充電中に表示されます。

<出力モードアイコン>

	通常モード	200V 出力機能が ON のときに表示されます。
	RV モード	100V/30A 出力機能が ON のときに表示されます。
	AC 出力	AC 出力機能が ON のときに表示されます。
	DC 出力	DC 出力機能が ON のときに表示されます。
	USB 出力	USB 出力時に表示されます。

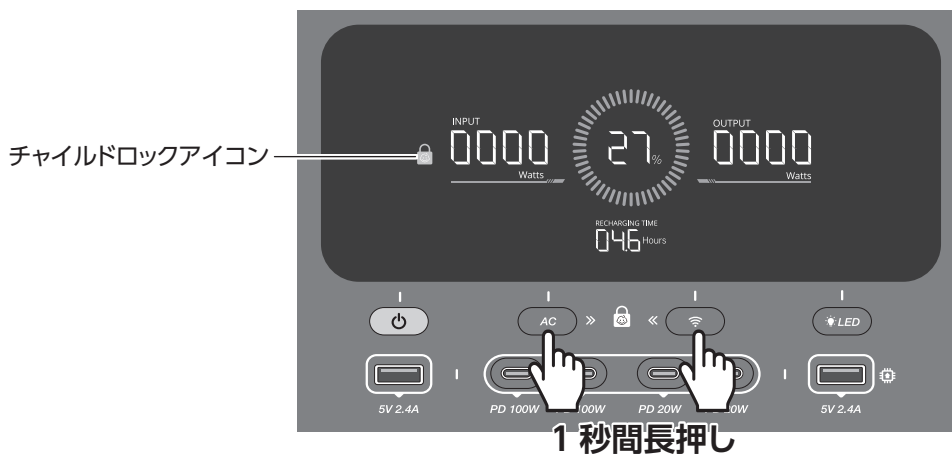
※ 2023 年 5 月現在

チャイルドロック機能

AC 出力ボタンと Wi-Fi リセットボタンを同時に 1 秒間長押しすると、チャイルドロックアイコンが点灯し、チャイルドロック機能がオンになります。

チャイルドロック機能をオンにするとボタン操作ができなくなります。

解除するときは、再度 AC 出力ボタンと Wi-Fi リセットボタンを同時に 1 秒間長押しします。



本製品を充電する

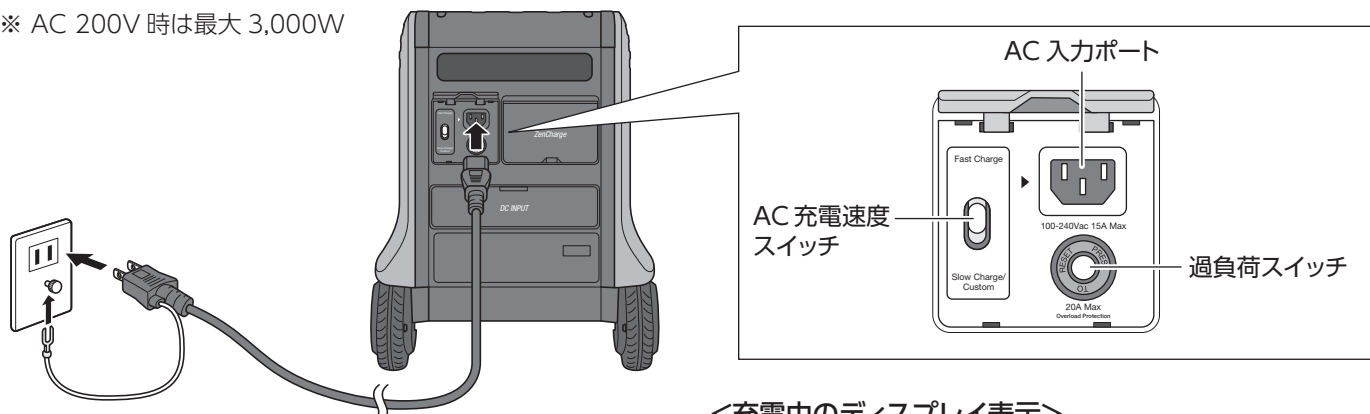
本製品をはじめて使用するときは、フル充電してください。
その後、50%程度まで利用し、再度フル充電します。
この作業により、充電電池を制御回路に認識させ、性能をフルに利用することができます。

AC 電源から本製品を充電する

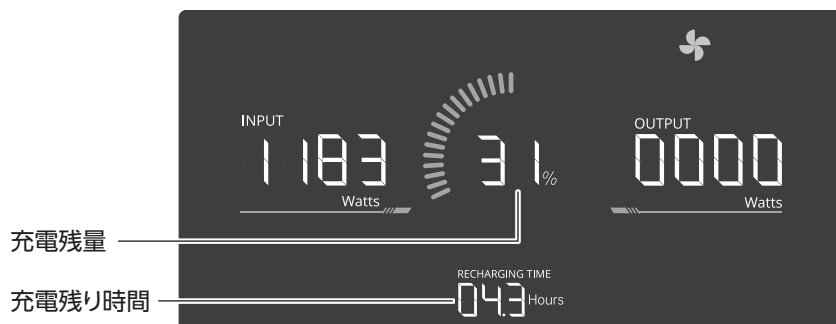
付属の電源ケーブルで本製品の AC 入力ポートと AC 電源を接続します。

AC100V での最大入力電力は 1,500W です。
充電中は AC 充電アイコンが表示されます。

※ AC 200V 時は最大 3,000W



<充電中のディスプレイ表示>



- 本製品は、GridFlow と呼ばれる独自技術により、高速の充電が可能です。
入力最大値は、ZENDURE アプリで変更できます。
急速充電を行うためには、付属の AC 充電ケーブルを使用し、他のケーブルを使用しないでください。
コネクタをコンセントに直接接続し、1500W 以内の定格電流が供給されていることを確認します。
それ以外の場合は、ZENDURE アプリを使用して充電速度を下げてください。
(Grid Flow 機能を使用する場合は、ご家庭のブレーカーが落ちないようにご注意ください)
- 本体背面の AC 充電速度スイッチで充電速度を調整することができます。
初期設定の低速充電は 400W で、アプリで変更することができます。

高速充電：
最大入力 1500W



低速 AC 充電／カスタム充電：
400 ~ 1500W



※ 200V 時 最大 3,000W

過負荷警告アイコンが表示された場合

AC 電源の入力電流が 20A 以上を超えた場合は、自動保護機能が動作し、過負荷警告アイコンが表示されます。
その場合は、製品に異常がないことを確認し、オーバーロード (過負荷) スイッチを押して充電を続行してください。

ソーラーパネルから本製品を充電する

図のように太陽光パネルを接続して、本製品を充電できます。本製品は、12～120VDC※の入力、25Aの最大電流、および3000Wの最大充電電力に対応しています。

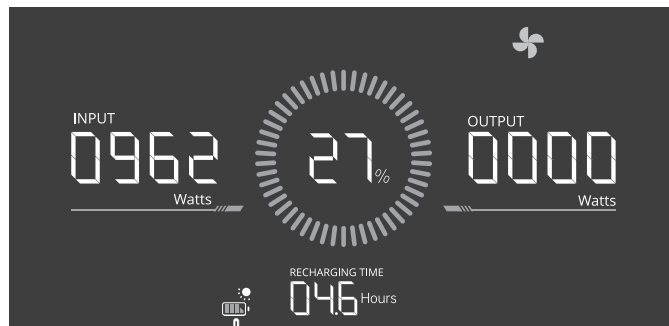
ソーラーパネルからの充電中は、太陽光充電アイコンが点灯します。

※ MPPT 電圧範囲は12～120VDC、開回路電圧は150VOCです。

MEMO

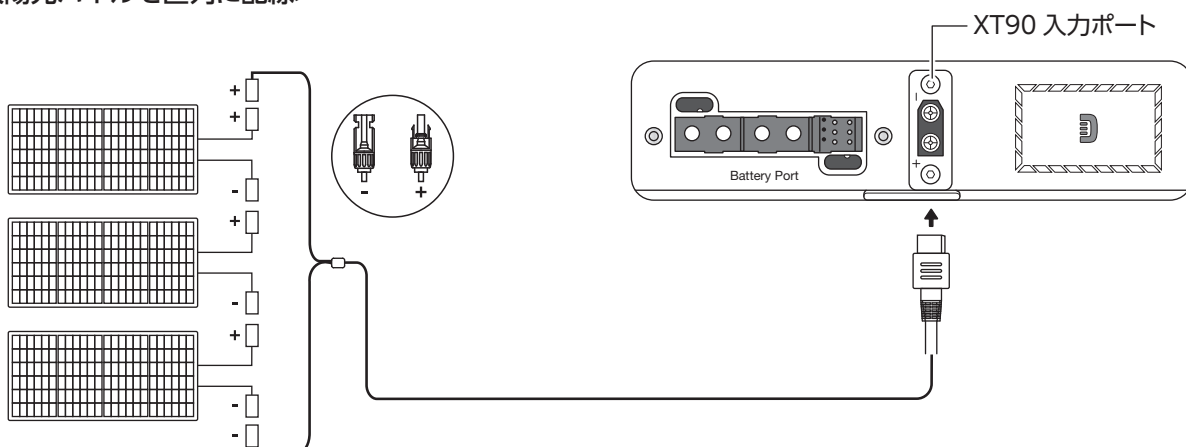
ZENDURE 200W/400W ソーラーパネル（別売）を使用して製品を充電する場合は、ソーラーパネルに付属の説明書に従ってください。ソーラーパネルを接続する前に、製品を保護するため、ソーラーパネルの出力電圧が150VOC以内であることを確認してください。

<充電中のディスプレイ表示>

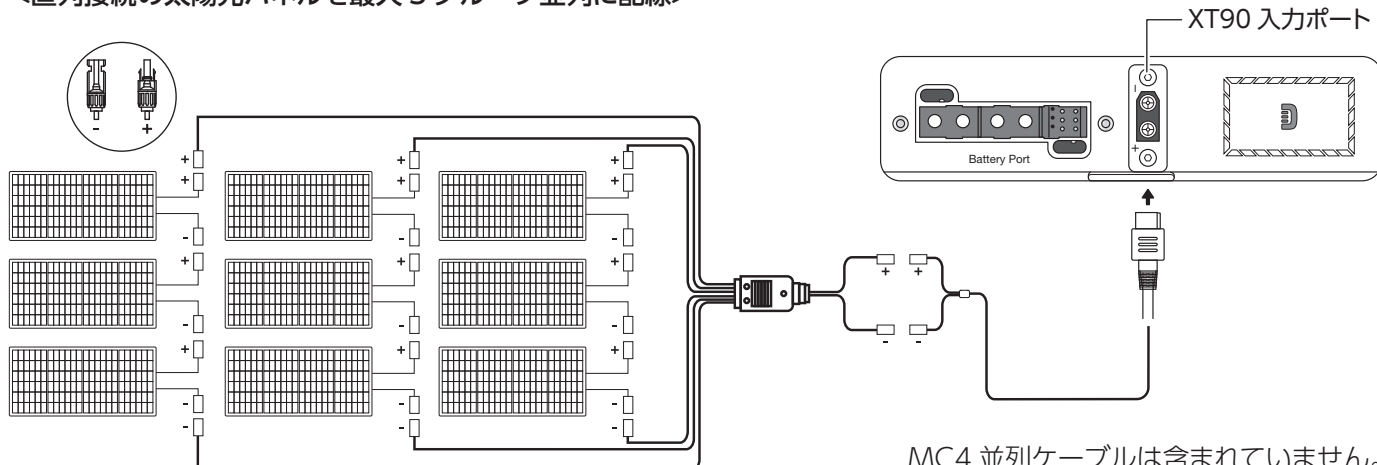


太陽光充電アイコン

<最大3台の太陽光パネルを直列に配線>



<直列接続の太陽光パネルを最大3グループ並列に配線>



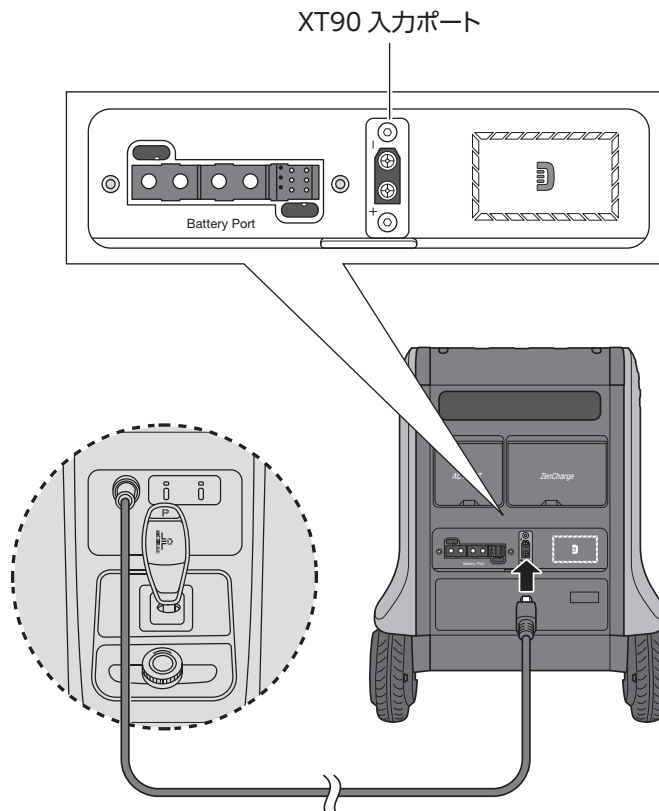
MC4 並列ケーブルは含まれていません。ご自身でご用意ください。

車のシガーソケットから本製品を充電する

車のシガーソケットから充電することができます。

付属のシガーソケットケーブルを使用し、10A 電流の 12V/24V のシガーソケット電源に接続してください。

充電時は、車のバッテリーを消耗しないように、必ず車のエンジンを作動させてください。



Zen Charge 充電

ZENDURE の ZenCharge テクノロジーは、普通充電 (100V/200V) の EV 充電ステーションから充電する ZenT2 ポート専用で、最大入力電力 1500W @100VAC または 3000W @200VAC を提供します。

※ EV 充電ステーションで充電する場合は、Type1 から Type2 変換アダプタが必要です。ご自身でご用意ください。

デュアル充電

太陽光充電または車からの充電は、AC 充電または ZenCharge 充電と併用できます。

太陽光と AC または ZenCharge 電力を組み合わせることで、本製品単独の場合、V6400 では最大 5110W、V4600 では最大 4500W で充電できます。また、サテライトバッテリーを接続すると最大 6000W で充電できます。

使いかた

本製品は、アプリをご利用いただくとより多くの機能がご使用いただけます。
アプリについては別途アプリマニュアルをご確認ください。

電源オン／オフ

電源オン

電源ボタンを1秒間長押しして電源をオンにします。

ディスプレイが点灯し、パワーリングインジケータが表示されます。



スリープ機能

1分間操作がない場合、自動的にスリープ状態になり、ディスプレイがオフになります。
スリープ中に負荷が変化したり、操作をすると、ディスプレイは自動的に点灯します。
スリープ状態の状態でも BMS が作動しており電力を消費します。
利用のない場合は、電源オフにしてエネルギー消費を節約してください。

自動オフ機能

スリープ後、さらに1時間操作や電力の入出力がない場合、自動的に電源がオフになります。

スリープに入るまでの時間や自動電源オフになるまでの時間、自動オフ機能のオン／オフは ZENDURE アプリ上で変更することができます。

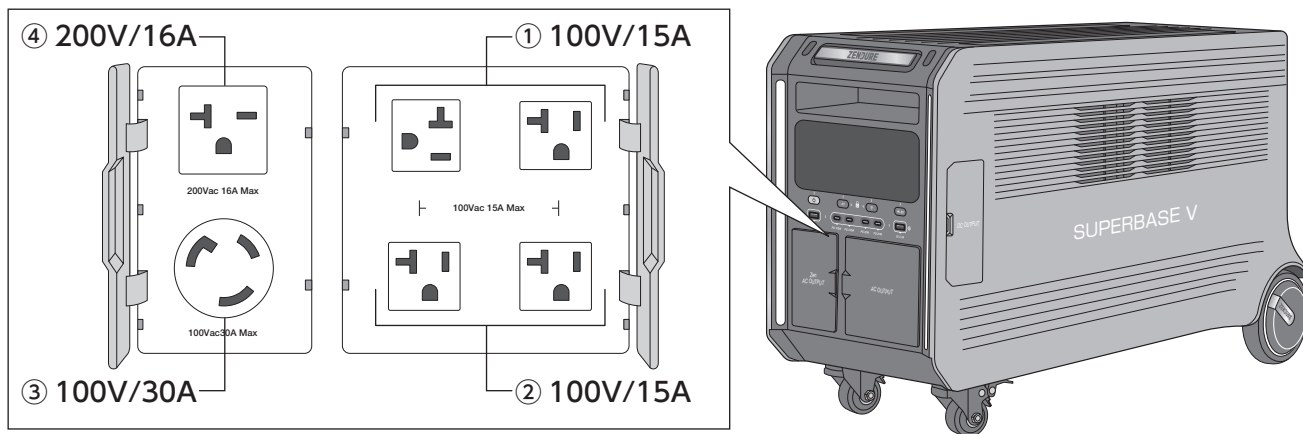
電源オフ

電源ボタンを3秒間長押しして電源をオフにします。



AC 電源を出力するとき

1 本体の電源をオンにした後、本体の AC 出力ポートに電気機器を接続します。



< AC 出力の組み合わせと最大出力 >

AC 入力	AC 出力				合計
	① 100V/15A	② 100V/15A	③ 100V/30A	④ 200V/16A	
0 (通常モード)	1600W	1600W ※ 1	1600W ※ 1	3200W	3200W
0 (RV モード)	1600W	1600W ※ 2	3000W ※ 2	0	3200W
100V 入力	1500W ※ 3	1600W	1600W	3000W ※ 3	3200W
200V 入力※ 4	0	0	0	0	0

※ 1 ②と③は同じ回路を使用していますので、2つ合わせて合計 1600W 出力です。

※ 2 RV モードでは、④の出力が止まり、③に最大 30A の出力が流せるようになります。

②と③がこの 30A の回路を共有しているため、合わせて最大出力 3000W となります。

※ 3 100V 入力 (UPS モード) の際には、出力は 15A が最大となります。

・①は 100V 入力の AC 電力を利用します。100V × 15A = 1500W

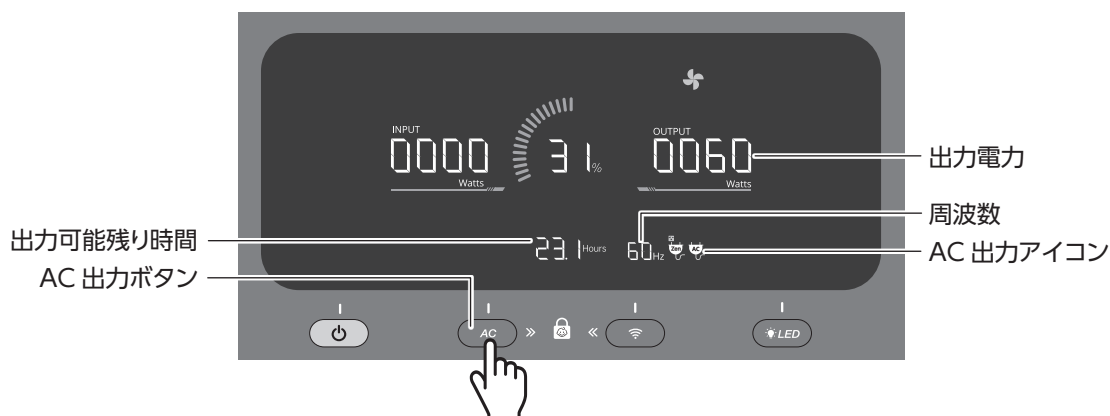
・④は 100V の AC 入力電源と、100V のインバーターを使用して、出力します。200V × 15A = 3000W

・③と②は通常と同様にインバーターを使用して出力いたします。

※ 4 200V の入力がある場合は、安全のため、すべての AC 出力が止まります。

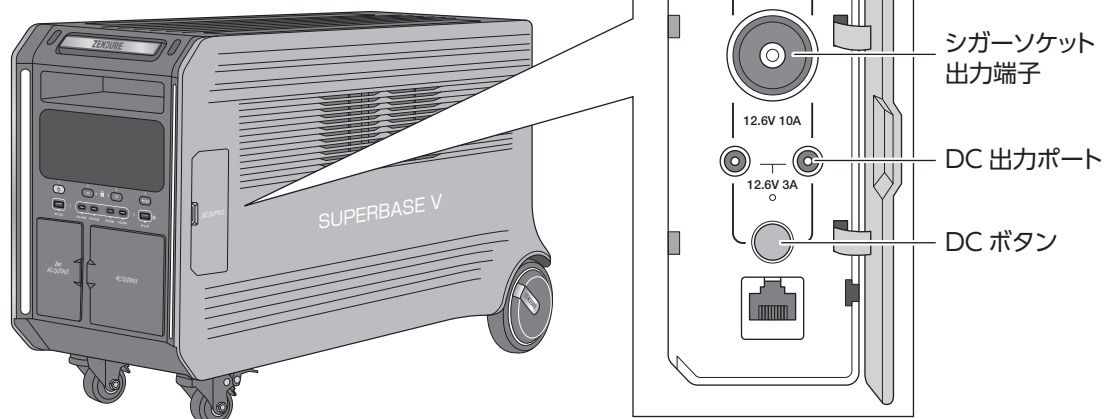
2 AC 出力ボタンを押して、電源の供給を開始します。

- AC 電力が出力可能な状態になると、AC 出力アイコンが点灯します。
- AC 出力ボタンを再度押すと、電源の供給を停止します。
- 50Hz と 60Hz を切り替えるときは、アプリで操作します。
- AC 出力を使用しないときは AC 出力をオフにして、エネルギー消費を節約してください。



DC 電源を出力するとき

- 1** 本体の電源をオンにした後、本体の DC 出力ポートまたはシガーソケット出力端子に電気機器を接続します。



- 2** DC ボタンを押します。

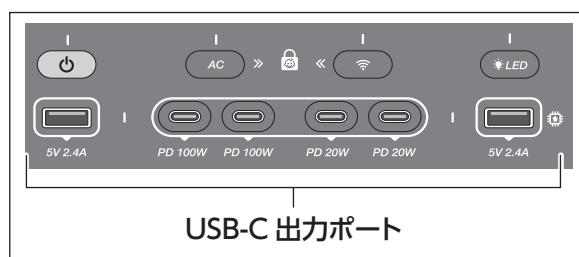
DC 出力ポートアイコンが点灯し、電源の供給が開始されます。

- DC 出力ボタンを再度押すと、電源の供給を停止します。
- DC 出力を使用しないときは DC 出力をオフにして、エネルギー消費を節約してください。

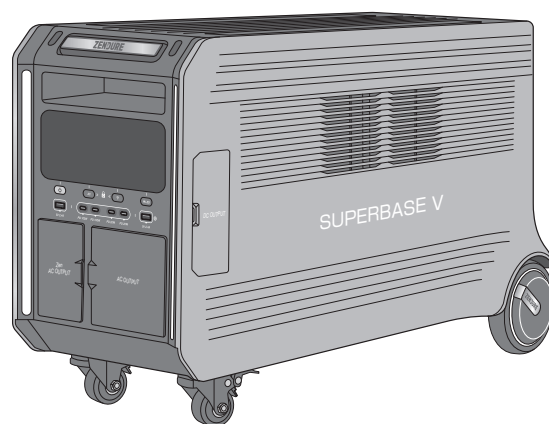
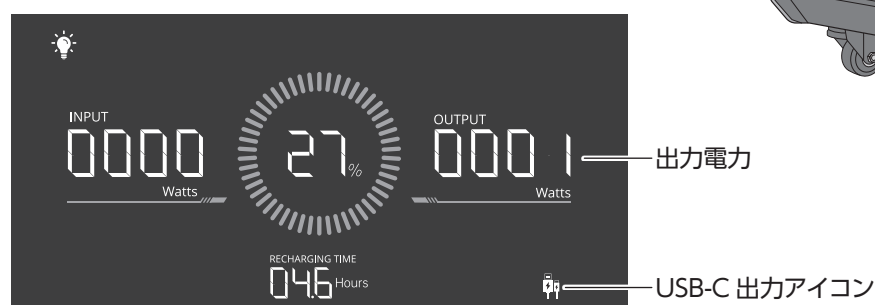


USB 電源を出力するとき

- 1** 本体の電源をオンにした後、本体の USB 出力ポートに電気機器を接続します。



充電中は、USB-C 出力アイコンが点灯します。



さまざまな使いかた

AmpUp モード

AmpUp モードは、定格出力を 3000W に維持しながら、最大 4000W のデバイスに電力を供給し、過負荷保護によるダウンタイムを避けることができます。

- AmpUp モードは、UPS モード以外の場合は常にオンになっています。ただし、精密機器や消費電力が 3000W を超える機器には対応していません。
- 暖房器具などの製品には、AmpUp モードが適していますが、すべてのデバイスには対応していません。使用前に動作に異常がないかどうかを確認してください。

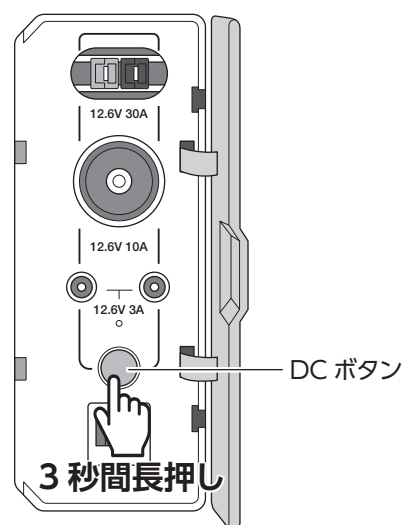
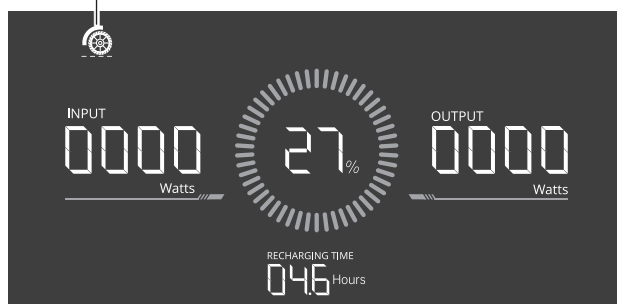
電動ホイールモード

本体の後輪は電動で回転させることができます。

1 DC ボタンを 3 秒長押しします。

電動ホイールアイコンが点灯し、電動ホイールモードがオンになります。

電動ホイールアイコン

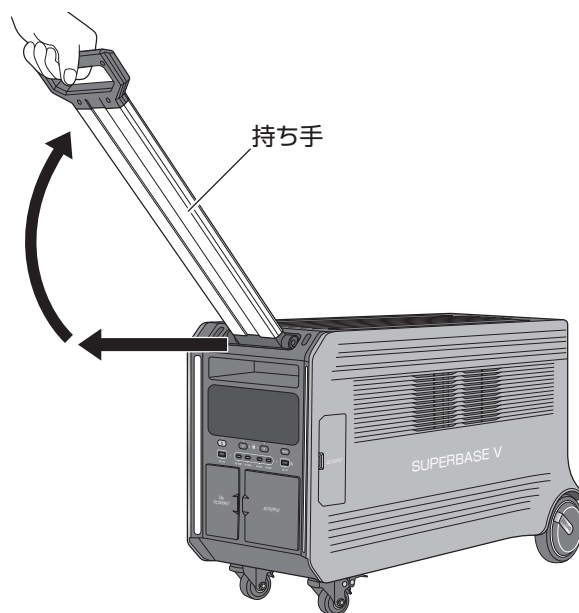
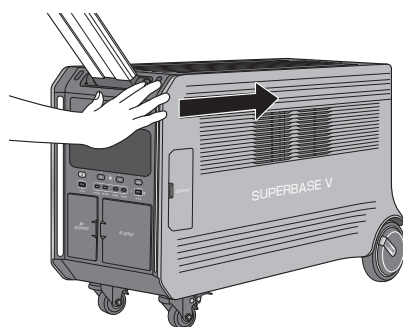


2 持ち手を引き出し、3 秒間本体を移動すると、電動ホイールが作動します。

- 初期設定の速度は時速 3km です。ZENDURE アプリで設定することができます。
- 3 秒間停止すると、電動ホイールモードはオフになります。
- 充電時、または AC 出力時や DC 出力時は、電動ホイールモードがオフになります。

<止めるときは>

本体を進行方向と逆の方向に押すと止まります。



お願い

- 電動ホイールで移動するときの坂の傾斜は、10 度以下にしてください。
- 持ち手に負荷をかけすぎないでください。持ち手が破損する恐れがあります。
- 持ち手は本製品を引くときのみご利用ください。

スリープモード

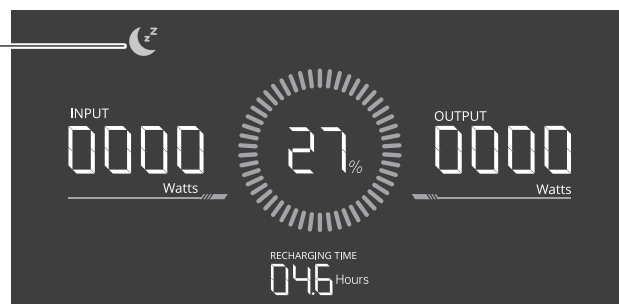
スリープモードをオンにすると、動作音が静かになり、前面と側面のアンビエントライト（LED 照明）がオフになります。

スリープモード作動中は、スリープモードアイコンが点灯します。

スリープモードのオン/オフは ZENDURE アプリで切り替えることができます。

入力電力設定、ディスプレイのライト、サウンド、またはスタンバイ時間を変更すると、スリープモードが無効になります。

スリープモードアイコン

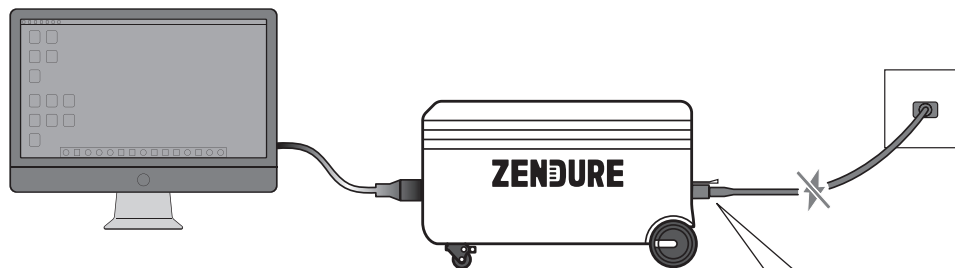


UPS モード

AC 電源からの充電中に AC 出力ポートに他の電気機器を接続すると、UPS（無停電電源装置）として使用することができます。

この場合、接続している機器には、本製品のバッテリーからではなく、AC コンセントから電源が供給されます。

<接続イメージ>



UPS モード作動中は UPS 待機中アイコンが点灯します。

重要

- UPS モード使用時に突然停電した場合、100V15A AC 出力ポートの下側 2 つは 0 ミリ秒でバッテリー駆動の電源モードに自動的に切り替わります。
それ以外の AC 出力ポートは、切り替えに最大 13 ミリ秒かかりますので、データサーバーやワークステーションなど、0 ミリ秒の UPS を必要とするデバイスには使用しないでください。
- UPS として使用する前に、テストをして問題なく作動することを確認してください。
- データの損失や生命に関わる損害については一切の責任をとりません。
- 過負荷から保護するために、1 つのデバイスのみを充電し、複数のデバイスを同時に使用しないことをおすすめします。

サテライトバッテリーとの接続

本製品は、サテライトバッテリーに接続して容量を増やせます。




1 台の SuperBase V につき、最大 4 台のサテライトバッテリーユニットに接続できます。

詳しくは、サテライトバッテリーの取扱説明書を参照してください。

よくある質問

質問	回答
SuperBase V6400 (または V4600) をサテライトバッテリー B4600 (または B6400) に接続できますか？	いいえ、バッテリーの種類が異なるため、できません。
1 台の SuperBase V に接続できるサテライトバッテリーは何台までですか？	1 台の SuperBase V ごとに、最大 4 台のサテライトバッテリーユニットを接続できます。 そのとき、本体の上に載せるサテライトバッテリーは 1 台までとしてください。 それ以上拡張する場合はサテライトバッテリー同士を積み重ねてください。
SuperBase V を別ブランドの太陽光パネルで充電できますか？	はい、SuperBase V は、12V ~ 150VOC の電圧範囲の他の太陽光パネルで充電できます。
電気製品に何時間電力を供給することができますか？	電力供給可能な残時間はディスプレイ部に表示されますので、確認してください。
ファームウェアは更新できますか？	CPU、DSP、IoT、BMS などを制御するファームウェアは、アプリからインターネットに接続し、更新することができます。 以下からアプリをダウンロードしてください。 https://app.zendure.com/download ● ファームウェアの更新中は、装置の電源を切らないでください。 ● 更新を完了するのに十分な電力を確保するために、容量が 20% 以上のときにファームウェアを更新してください。
製品の保存方法を教えてください。	電源をオフにした後、乾燥した、換気のよい室内に保管してください。 液体の近くに置かないでください。 長期保存の場合は、3 ヶ月ごとにバッテリーを 30% まで放電した後、60% まで充電すると、バッテリー寿命を延ばすことができます。
航空機内に持ち込むことができますか？	この製品は機内に持ち込めません。 詳細は航空機各社にお問い合わせください。
リセットの方法は？	AC 電源ボタンと LED ボタンを同時に 3 秒間長押しします。 リセットが必要な場合： 1. インターネットに接続できない 2. SuperBase V のバインドに失敗した 3. ディスプレイは ON にならないが、インジケータは ON になる 4. USB-C ポートから出力できない 5. 表示が異常 6. ディスプレイがフリーズした 7. クラッシュした (動作停止)
バッテリー残量が不正確です。	ファームウェアのアップデート後、本製品の電力が 0% になるまで放電し、200W 以下の場合、入力が 200W 以下になるまで (充電が 100% になるまで) 充電します。
防水、防塵ですか？	いいえ、SuperBase V は防水、防塵ではありません。 軽度な埃から本機を守る別売りのケースがあります。

こんな表示が出たときは

表示内容	原因	解決方法
OVERLOAD	他の電気機器に電源を供給しているときに、過負荷保護機能が働いた	過負荷の原因になる電化製品を取り外し、製品を再起動すると、通常の動作が自動的に再開されます。電気機器は、定格電力範囲で使用してください。
 (赤色)	本体が高温になっている。	製品が冷めると、自動的に回復します。
 (水色)	本体が低温になっている。	バッテリー温度が 0°C 以上に上昇すると、自動的に回復します。
	エラーが出ている。	何らかの理由でエラーが出ています。カスタマーサポートにお問い合わせください。

お手入れ

乾いた柔らかく清潔な布などで丁寧に拭いてください。
水分を含んだもの、ケミカル製品などでの清掃は避けてください。

注意

お手入れの際に水をかけたり、洗ったりしないでください。
ショートして、火災・感電の原因になります。

お願い

- 材質の変質・変色防止のために、以下のようなものなどは、使わないでください。
シンナー / アルカリ性洗剤 / ベンジン / アルコール / カビ取り剤 / 金属タワシ
- ディスプレイを強くこすったり、固い布で拭かないでください。

保管方法

- 15℃～30℃の範囲でのご利用を推奨いたします。
- 多湿、高温、直射日光を避け、鋭利な物体から遠ざけてください。
- -10℃以下または35℃以上の温度環境で長時間の保管をしないでください。
- 電力残量が少ない状態で長期間保管すると、寿命が短くなります。
- 長期間保管する前に、60%程度まで充電してください。加えてバッテリーを3ヶ月ごとに30%まで放電し、その後60%まで充電します。

ZENDURE アプリを使用する

ZENDURE アプリを使用すると、リモート操作をしたり、状態を監視することができます。
以下の2次元バーコードを読み込んでダウンロードページにアクセスしてください。



<https://app.zendure.com/download>

仕様

型番	SuperBase V6400		SuperBase V4600	
重量	約 59kg		約 55kg	
サイズ	730 × 346 × 442mm			
バッテリー容量	6,438Wh (126Ah / 51.1V)		4,608Wh (90Ah / 51.2V)	
通信	Wi-Fi 2.4GHz / Bluetooth			
出力	100V/15A 出力	4ポート 100V 50/60Hz 合計 3200W		
	200V/16A 出力	50/60Hz 最大 3200W		
	100V/30A 出力	50/60Hz 最大 3000W		
	シガーソケット DC 出力	12.6V 10A、最大 126W ※ ¹		
	DC5521	12.6V 3A		
	Anderson	12.6V 30A、最大 378W		
	USB-C1、USB-C2	5V 3A、9V 3A、12V 3A、15V 3A、20V 5A、 各ポート最大 100W ※ ²		
	USB-C3、USB-C4	5V 2.4A、9V 2.22A、12V 1.67A、 各ポート最大 20W ※ ²		
	USB-A、USB-A2	合計 最大 5V/2.4A		
入力	AC 充電	100V/15A、最大 1500W 50/60Hz 200V/15A、最大 3000W 50/60Hz ※ ³		
	ソーラーパネル充電 (XT90)	12V ~ 150VOC 25A、最大 3000W		
	AC + XT90 入力	5110W (最大) (XT90 3000W + AC 2110W) (200V/10.55A)		4500W (最大) (XT90 3000W + AC 1500W)
バッテリー	バッテリーの種類	半固体		リン酸鉄
	ライフサイクル ※ ⁴	3000 回		6000 回
環境温度	動作温度	-20℃ ~ 45℃ (15℃ ~ 30℃が最適)		
	充電温度	-20℃ ~ 45℃		0℃ ~ 45℃
	保管温度	-10℃ ~ 35℃		
保証期間	3年 (製品登録で5年)			

※¹ 126W はシガーソケットと DC5521 ポートを合わせた最大出力です。

※² USB- C1 ~ 4 の最大出力は 200W。

※³ 200V の充電を行う際には、200V/15A のケーブルをご自身でご用意ください。

※⁴ バッテリー容量が 60% になるまでのライフサイクル。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせや不具合等の恐れがある場合は、ご購入いただいた販売店様へお問い合わせください。

ZENDURE ダイレクトサイトで購入された、もしくはお問い合わせ先がわからない場合は、以下の窓口へお問い合わせください。

ゼンデュア・ジャパン株式会社 カスタマーサポート

<https://www.zendure.co.jp/pages/contcat-us>



- 製品に関するご質問やサポートに関する内容等公式ホームページのお問い合わせフォームよりお問い合わせいただけます。
- 保証につきましては、別途保証書を御覧ください。

TEL : 048-795-6199 Mail : supportjp@zendure.com

【受付時間】 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (平日)